

## 西桂町立西桂小・中学校「学校応援団(地域との連携)」

### 《西桂小・中学校での取り組み》

西桂小・中学校は、地域を愛し、地域に誇りをもつ児童生徒の育成をめざし、町の行事への参加を積極的に進めている。そのひとつが、毎年、町の主催で行っている総合防災訓練に児童生徒が参加し、町職員の方や地域の方とともに地域の一員としての役割を果たすという取り組みである。児童生徒は、単に避難場所に行くというだけでなく、避難所の設置から運営、炊き出しなどに、主体的に関わっている。これにより、児童生徒への実践的な安全教育が可能になっているとともに、児童生徒が地域の一員であることを実感し、有用感を獲得している。

### 《西桂小・中学校での事例》

町主催の総合防災訓練への参加

日 時：平成29年8月26日（土）午前8時30分～11時30分

場 所：西桂中学校、西桂小学校

参加者：西桂小・中学校の全児童生徒・職員、西桂町職員、西桂町議会、自主防災会、消防団、交通安全協会、社会福祉協議会、日赤奉仕団、婦人会、富士五湖消防本部、大月警察署

活動内容：

総合防災訓練当日（土曜日）は、学校を登校日とし、原則的に全員が参加できる体制をとっている。朝8時過ぎから、避難場所となる小・中学校の体育館の準備を始め、9時の訓練開始には、多くの町民が避難してきた。中学2・3年生を中心に、受付、誘導、受け入れのための書類づくり、炊き出しなどを、町職員や地域の方と協働で行った。訓練の流れや方法については、町が主体となって計画しており、学校も含めての打合せが事前に行われている。また、児童生徒にも事前説明が行われている。避難が一段落したところで、富士五湖消防本部の隊員の方から、非常時の心得や対処方法について、実習を交えて説明がなされるなど、充実した内容の訓練となっている。

その他の活動：

西桂中学校では、学校の強歩大会を、町の「歩け歩け大会」とタイアップして行っている。この活動も、地域と学校との距離を近づけることに役立っている。

